

職員の針刺し切創事例件数

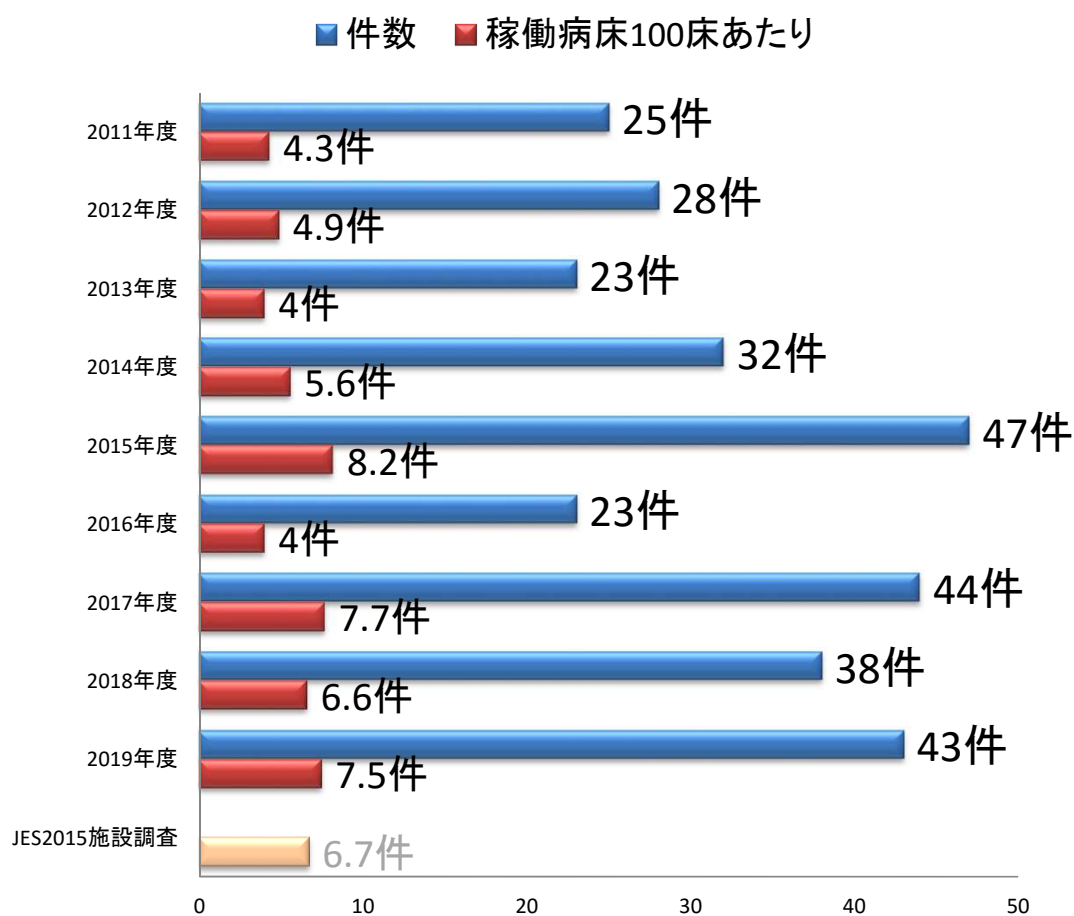
【指標の説明】

B型・C型肝炎ウイルス、HIVウイルス等の血液媒介病原体による職業感染を予防するため、院内で発生した針刺し切創事例、血液・体液暴露事例の調査や原因分析を行い、予防策を講じる必要があります。

当院は、エイズ拠点病院を中心としたJES(エピネット日本版サーベイランス)事業に2009年から参加しており、感染管理認定看護師を中心に予防に取り組んでいます。

【定義】

JES(エピネット日本版サーベイランス)事業への報告件数のうち、「A: 針刺し・切創」の報告件数



<比較対象>

エイズ拠点病院を中心としたJES参加92施設の回答の平均。